平成11年12月 広報 Vol. 551

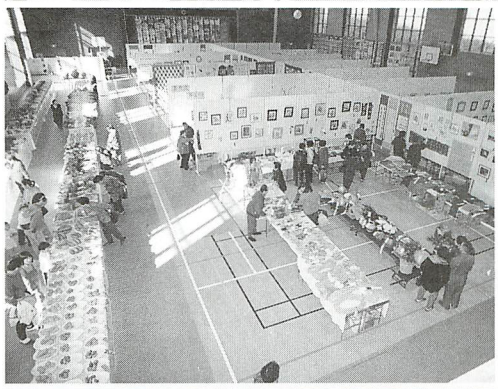
さめうら

12

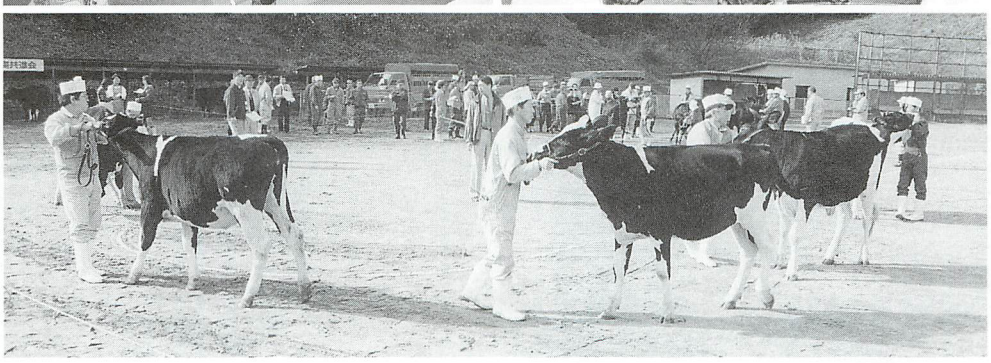
1999 December











第52回鮫川村文化祭が終わりました。
各種文化団体による発表会や
村民の皆さんの優れた芸術作品が展示される
年に一度のイベント。
文化祭を一つの目標に、日ごろから創作活動や
練習に励んでいる人も多いはず。
今月号では、文化祭入賞者を紹介するとともに、
その中から３人の達人に話を伺いました。

達人登場

「好きだからやっている」得意のわら細工は、村長賞４回の腕前。

大平太平さん　大字富田字二反田在住

「写真撮るのかい。顔は自信ないけど腕で勝負するから」。そう笑いながら快く取材に応じてくれた大平太平さん（83歳）。

太平さんは、文化祭の老人作品展には毎年、得意のわら細工作品を出展し、村長賞四回受賞の実績を持つ。そんな太平さんであるが、わら細工を始めてからわずか十五年足らずだという。

「塙町に住んでいる姉がやっていて、それを見ているうちに自分もやってみようと思ったんだよ」と、わら細工を始めたきっかけを話す。現在は、村内のわら細工愛好会で組織する「亀宝会」の副会長を務めている。

以前に、全国農業新聞で太平さんが作った「亀」の飾り物が紹介され、全国からの問い合わせや注文が殺到したという。それがきっかけとなり、太平さんの名前が全国に知れ渡った。

じっとしているのが嫌いだという太平さん。夏は農作業に励み、九月ごろから正月用のしめ縄作りに取りかかる。今年は、五千本以上のしめ縄を一人で作ってしまった。また、富田小学校の児童一人ひとりにわらじを贈り喜ばれているほか、大平さんを中心とする有志が、富田小に門松を贈って三年になる。

そんな太平さんにわら細工の魅力を聞いてみた。

「魅力と言ってもなー、好きだからやってるだけだよ」。そう言いながらも、今では生きがいになっているそうだ。

太平さんは、平成三年から始めたという短歌も趣味とし、これまでさまざまな賞を受けている。また、公民館事業の「社会学級」では、十年間も無欠席というから驚き。太平さんのパワーの源は、いったいどこにあるのだろうか。



今年は「蓑（みの）」を出展し村長賞を受賞した



新聞で紹介され全国から注文が殺到した亀の飾り物

文化祭入賞者紹介

盆栽展

▽**村長賞**＝蛭田一▽**議会議長賞**＝大竹茂▽**福島民報社賞**＝阿久津文男▽**教育長賞**＝阿久津一兄▽**公民館長賞**＝本郷良光▽**商工会長賞**＝芳賀弘▽**農業委員会長賞**＝有賀岩男▽**ＪＡ鮫川組合長賞**＝芳賀喜重▽**東盆栽店賞**＝渡部吉男▽**盆栽愛好会長賞**＝藤田一夫、藤田弘海、関根貞男、遠藤慎一郎、大森武、高坂久男、関根勝義

山野草展

▽**村長賞**＝大竹華子▽**山野草愛好会長賞**＝阿久津文男、本郷良光、矢吹幸男、森芳子、小山田清哲、赤坂千世子、河野キチ

菊花展

■**競技花の部（厚物）**▽**優等**＝関根彦治（村長賞）▽**1等**＝矢吹喜一（教育長賞）、佐藤幸男▽**2等**＝鈴木幸夫、藤田ミツ、藤田ミヨ、津田彰夫▽**3等**＝岡部晃、緑川正昭、岡部伝、山本勝治、芳賀弘

■**競技花の部（細物）**▽**優等**＝佐藤幸男（村長賞）、関根彦治（議会議長賞）▽**1等**＝芳賀弘（ＪＡ鮫川組合長賞）、矢吹三郎、佐藤幸男、関根彦治▽**2等**＝矢吹三郎、鈴木幸夫、山本勝治、芳賀弘（2点）▽**3等**＝鈴木幸夫（2点）、芳賀弘、岡部晃、矢吹喜一、関根彦治

■**一般花の部（厚物）**▽**優等**＝佐藤幸男（公民館長賞）、関根彦治（農業委員会長賞）▽**1等**＝佐藤幸男（商工会長賞）藤田ミヨ（菊花

丹精込めた山野草。可憐な花を咲かせたときの満足感。

大竹華子さん　大字西山字菅ノ目在住

「丹精込めて育てた山野草が、可憐な花を咲かせたときの満足感。それが一番の魅力ですね」と話すのは、文化祭行事の一環として開かれた山野草展に「よせ植」を出展し、見事村長賞を受賞した大竹華子さん（71歳）。

華子さんが山野草を始めたのは約十五年前。きっかけは、華子さんの夫で盆栽を趣味とする茂さんの影響。

「水かけなどはお互いに協力し合ってやっています」と茂さん。山野草は種類によって性質や育てる環境が違うため、それを見極めることが難しく、また楽しさでもあるという。

「山から引き抜いてくるのではなく、種から増やして育てるのが原則なんです。種をまいてから花を咲かせるまでの手間がかかるため根気が必要になります。だからこそ、花を咲かせたときの喜びが大きいんです。また、自分が育てた苗を、同じ趣味を持つ仲間に分けてやるのも楽しみですね」と華子さんはほほ笑む。

山野草は、もともと自然の中に自生するため、限りなく自然に近い状態で繁殖する環境づくりが重要。近年、自然環境の変化などから姿を消してしまった貴重な山野草もある。

「せめて庭だけにでも…」と茂さんと顔を見合わせる。

「完成したものを買ってきたのでは成功しません。最初から自分の手で育てるからこそ良さが分かるんです。それは盆栽も山野草も同じです」と茂さん。

各地で開催される山野草展示会を茂さんと一緒に見て回るなど、研究熱心な華子さん。

「これからは、一緒に山野草を楽しむ仲間をたくさん増やしたいですね」



庭に植えられている山野草を手入れする華子さん



夫の茂さんと一緒に

老人作品展

▽**村長賞**＝大平太平、芳賀弘、増子ヨシ▽**農業委員会長賞**＝阿久津春男▽**日本赤十字社福島県支部長賞**＝佐藤光治▽**日本赤十字社県南地区長賞**＝水野ミチ▽**県老人クラブ連合会長賞**＝本郷広美▽**郡老人クラブ連合会長賞**＝中島三次▽**村老人クラブ連合会長賞**＝藤田富久代▽**ＪＡ鮫川組合長賞**＝森一、芳賀キヨノ、鷲野谷満、芳賀花恵、矢吹一二、斉藤シツヱ、青戸喜代子、山形カネ、北條ヒサ子、水越ハツヨ▽**商工会長賞**＝森田森嗣、矢吹ハナエ、鈴木実、岡部シゲ、中川西栄枝▽**ライオンズクラブ会長賞**＝阿久津キミ、岡部傳、岡部初男、斎須ミヨ、阿久津光翁、我妻久雄、松本ヒサノ、菊地マス、生田目三代子、我妻ミツ／▽**ほか入賞40人**

奥の鮫川俳句会

愛好会長賞）、佐藤幸男▽**2等**＝佐藤光久、津田彰夫、矢吹喜一、緑川正昭、山本勝治▽**3等**＝関根彦治、岡部晃（4点）、佐藤幸男（3点）、矢吹喜一（2点）、鈴木幸夫（2点）、芳賀弘、山本勝治、緑川正昭

■**一般花の部（細物）**　▽**1等**＝矢吹三郎、緑川正昭▽**2等**＝矢吹三郎（2点）、山本勝治▽**3等**＝山本勝治、緑川正昭、矢吹三郎（2点）、阿久津春男

■**福助**　▽**1等**＝本橋隆宏▽**2等**＝矢吹三郎、緑川正昭▽**3等**＝山本勝治、本橋隆宏

1頭から始めた酪農。グランドチャンピオンは、44年間の努力の結晶。

蛭田　晃さん　大字渡瀬字田苗下在住

蛭田晃さん（64歳）の飼育する牛が今年、村の畜産共進会「乳用牛の部」で見事、三年連続「グランドチャンピオン」に輝いた。

昭和三十年、二十歳のころに乳牛一頭を購入し、一から始めたという酪農経営。今年で四十四年になる。

「当時、農業収入は秋にしかなかったんです。農業で生計を立てたいという思いがあり、酪農なら年間を通して収入が得られるということで始めたんです」

以後、妻の久子さんと二人三脚で経営規模を徐々に拡大し、現在は、約四十頭を飼育している。これまでの努力が、共進会での好成績に結びついていると言っても過言ではないだろう。

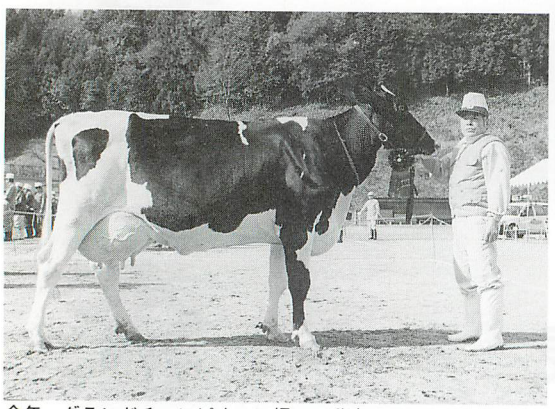
「一頭一頭、餌の与え方も違うし、それぞれの『体』を知ることが大切ですね」と、管理には神経を使っている。そして、常に愛情を持って牛に接触することを心がけているという。なるほど、晃さんが畜舎に足を踏み入れた瞬間、牛たちが一斉に振り向いた。

「酪農は年中無休だし、朝晩の仕事があるからね。だけど、牛が好きだから、体が丈夫な限りは続けていきたいし、これからは、酪農経営をとことん楽しみたいですね」

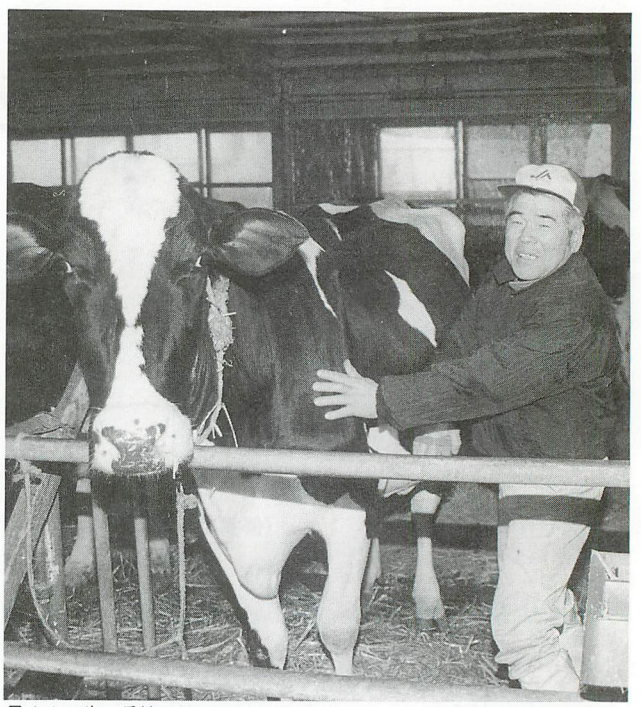
晃さん宅の食卓には、搾りたての新鮮な牛乳が、いつも当たり前のように置いてある。

「うちは牛乳を毎日飲むからね、家族みんな元気だよ」と、久子さんと顔を見合わせながら晃さんは笑う。

「鮫川村は昔から畜産主体の村。畜産共進会は品質の向上にもつながっているし、畜産農家の励みにもなる。これからも続けてほしいですね」と話してくれた。



今年、グランドチャンピオンに輝いた乳牛



晃さんは牛に愛情を持って接している

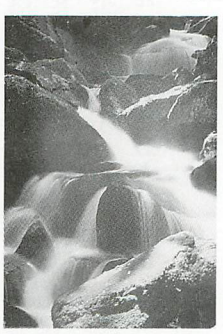
▽**村長賞・天位**＝白石照雄▽**村長賞・地位**＝関川順子▽**村長賞・人位**＝斎須信子▽**議会議長賞**＝水野加寿子▽**教育長賞**＝関口一平▽**奥の鮫川俳句会賞（学生の部高点句）**＝白石まち子、木村恵子

奥の鮫川短歌会

▽**村長賞**＝大竹華子、森芳子、坂本雪絵

写真展・さめがわの四季

▽**最優秀賞**＝須藤好▽**優秀賞**＝湯座セキ子、関根彦孝▽**入選**＝鷲野谷弘行、水野博和



最優秀賞受賞作品「峡谷」

第52回畜産共進会

■**肉用牛の部**　▽**グランドチャンピオン**（第4部・経産牛）＝鈴木清孝（ひめとし）▽**1等**＝第1部・生後12～16カ月…青砥貞巳（しげひら）第2部・生後16～20カ月…大竹元一（おおさと）第3部・生後20～26カ月…佐川一郎

■**乳用牛の部**　▽**グランドチャンピオン**（第3部・経産牛）＝蛭田晃（ラッキーランド・マーシャル・インスピレーション）▽**1等**＝第1部・生後10～18カ月…舟木久（ハッピウェイ・コマンド・マスコット）第2部・生後18～26カ月…蛭田晃（ラッキーランド・マイナー！・ラスティ）

第4回青少年主張大会

最優秀賞に森崇君（鮫中3年）



自分の意見を力強く発表した大会

15人が堂々と意見を発表

村青少年健全育成推進協議会（根本忠義会長）主催の「第四回鮫川村青少年主張大会」は十一月三日、山村開発センターで開かれ、最優秀賞に「平和な未来へ～戦争教訓を生かして～」と題して発表した鮫川中三年の森崇君が選ばれました。

大会には、小・中・高校生、青年の各部門に合わせて十五人がエントリー。詰めかけた約二百人の聴衆を前に、環境問題やボランティア活動など、日ごろから考えていることや訴えたいことを堂々と発表し、惜しみない拍手が送られていました。

また、最優秀賞の森君のほか、優秀賞には渡瀬小六年小松翼君、西山小六年の松崎愛美さん、東白川農商高鮫川分校三年の木村恵子さん、村役場勤務の鈴木庄悟さんが選ばれました。

■第４回青少年主張大会発表者

小学生の部	
鈴木さゆり（青生野小６年）	「手伝いから学んだこと」
小松　翼（渡瀬小６年）	「夢がかなった日」（優秀賞）
戸村　泰子（富田小６年）	「ボランティア活動を通して」
関根真理絵（西野小６年）	「私の夢」
松崎　愛美（西山小６年）	「思いやり募金を通して」（優秀賞）
長谷部裕美（鮫川小６年）	「水がこんなにおいしいなんて」
中学生の部	
蛭田　奈希（鮫川中１年）	「『地球問題』について」
松木絵理子（鮫川中２年）	「障害の壁を越えて」
森　崇（鮫川中３年）	「平和な未来へ～戦争教訓を生かして～」（最優秀賞）
高校生の部	
鈴木　教史（棚倉高３年）	「部活動の意味」
溝井　敏幸（東白川農商高１年）	「いつまでもきれいな村であるために」
木村　恵子（東白川農商高鮫川分校３年）	「迷いを乗り越えて」（優秀賞）
中川西　学（塙工業高２年）	「鮫川村の活性化のために」
青年の部	
鈴木　庄悟（鮫川村役場）	「住民のために」（優秀賞）
矢吹　祐枝（鮫川たんぽぽの家）	「福祉の仕事に就いて」

最優秀賞受賞作品

平和な未来へ

～戦争教訓を生かして～

森　崇君

もり・たかし　鮫川中学校３年　大字赤坂東野字楢久保在住

「戦争」

みなさんはこの言葉をどのように受け止めるでしょうか。

日本は、今から五十四年ほど前、アメリカと戦争をしていました。毎日のようにアメリカ軍の飛行機が飛んできて、大量の爆弾を落していったそうです。

僕は今年の春、修学旅行で沖縄に行ってきました。沖縄といえば、日本で唯一、地上戦が行われた所です。今でこそ美しい海は多くの人でにぎわい、史跡や昔の町並みをとどめた景観を見るために、観光客が連日訪れるなど活気に満ちています。しかし、戦争当時は何もかもが破壊され、多くの人々が亡くなり、言葉では言い表せないほど無残な様子だったそうです。

僕たち三年生は、「ひめゆりの塔」に行ったとき、当時の戦争体験者の方に、お話を伺うことができました。その方は、ひめゆり部隊という、負傷兵の看護をする女性だけの部隊に所属して、多くの死者を目の当たりにしてきたそうです。

「私は、みなさんよりも少し大きい時に、ひめゆり部隊に入隊しました」

それを聞いた瞬間、会場内は水を打ったように静まりかえりました。「まだ未成年の彼女達が戦争に…」。僕はそう思い、こぶしを強く握りました。その言葉は戦争を知らない僕たちにとって衝撃の一言でした。お話が終るころ、涙がこみ上げてくるのをがまんするのがやっとでした。しかし、当時ひめゆり部隊にいた彼女達は涙すら流せなかったそうです。毎日、何百という負傷者と、看護のかいなく亡くなっていく人たちを相手に、死ぬ気で働いたそうです。麻酔なしの手術、今では考えられない悲惨なものでした。でも、傷ついた兵士たちを助けるため、限られた道具と薬で治療するしかなかったのです。なんと哀しく、つらいことだったでしょう。医療技術の進んだ現代に育った僕たちにはとうてい理解できないことです。しかし、そんな僕たちにもわかったことがあります。それは、平和の大切さ、そして命の尊さです。

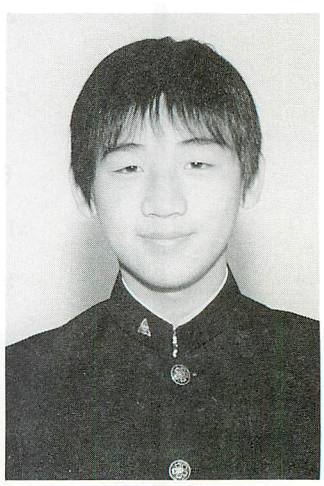
みなさんは、ここ五十年の間におきた戦争をどのくらいご存じでしょうか。湾岸戦争やコソボ空爆、ちょっとさかのぼってベトナム戦争といったところではないでしょうか。

「戦争の歴史は兵器の歴史と言っても過言ではない」

この言葉は、アメリカ軍のある兵士の言葉です。「兵器」という言葉を聞いたとき、みなさんはどのようなことが頭に浮かぶでしょうか。中にはカッコイイと思う人もいるかもしれません。確かに外見はカッコイイでしょう。しかし、忘れてほしくないのは、それが多くの建物や財産を消し去り、人までも死に追いやる「恐怖の道具」だということです。

音速を超える戦闘機、レーダーに映らない飛行機、人工衛星の誘導により、ピンポイントで目標を攻撃できるミサイル、そして、日本だけがその恐ろしさを知っている核兵器。そのどれもが化学の進化と共に最強の兵器を求めた結果、生まれた「道具」です。しかし、こんな物が世界にあふれたら、地球はどうなってしまうのでしょうか。過去におきた戦争はもうどうしようもありません。しかし、その経験を生かすか殺すかは、今を担う大人たち、そして二十一世紀を担う僕たちの手にたくされているのです。

今、日本は平和です。しかし、その平和は多くの人々の死を教訓にして得られたものです。「平和」という二文字に、どっかりとあぐらをかいていてよいのでしょうか。戦争から生まれるものは「悲劇」だけです。この地球上から「悲劇」をなくすために、今、僕たち一人一人が戦争の無益さを訴えていかなければならないのです。



戦争の無益さを訴えた森君

レセン、雨天のためソフトボールは７月４日に延期）

7

2日（金）　漫画家の富永一朗さんが来村（東白川イメージアップ事業絵はがき作りのための視察）
11日（日）　鮫川村農業委員会委員一般選挙投票日（無投票）
19日（月）　農業委員会委員および固定資産評価審査委員会委員辞令交付式（役場会議室）／佐藤県知事が来村（国蝶オオムラサキ飼育舎視察のため）
20日（火）　第３回ふくし夏まつり（約350人が来場、ひだまり荘）／国蝶オオムラサキの里づくり事業「親子自然観察会」（約60人が参加、オオムラサキ飼育舎および館山公園）
22日（木）　農業委員会委員改選後の初総会（会長に金澤省道氏、会長職務代理者に吉田元美氏が就任、役場会議室）

8

5日（木）　夏の夜のコンサート（約100人が来場、ほっとはうす体験館）



6日（金）　村老人クラブ連合会ゲートボール大会（西野Ａが優勝、青少年広場）
9日（月）　村民ふれあいグランドゴルフ大会（村防犯協会主催、中野Ａが優勝、青少年広場）
15日（日）　夏まつり・第21回鮫川花火大会（商工会青年部主催、青少年広場）
22日（日）　県民スポーツ大会県南地域大会が村内を会場に開催（５競技、ソフトテニスが初出場で準優勝、青少年広場ほか）
25日（水）　村高齢者交通安全指導隊結成・委嘱状交付式（７人を委嘱）

9

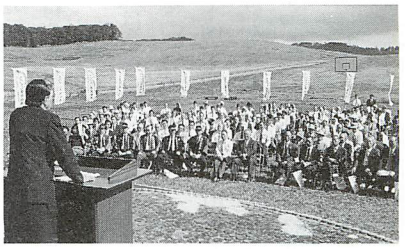
2日（木）　山形チヨさん（渡瀬字木之根）に百歳知事賀寿贈呈／住民健康診査（～13日、各地区）
8日（水）　郡中学校駅伝競走大会（鮫中男子が２連覇、塙町）
12日（日）　鮫川流域交流会・源流編（ほっとはうす）
15日（水）　村敬老会（953人を招待、トレセン）



21日（火）　国道349号バイパス宿ノ入十字路信号機点灯式（現地）
22日（水）　戦没者追悼式・慰霊祭（約150人が出席、開セ）
26日（日）　村消防団秋季検閲（団員341人が参加、青少年広場）

10

6日（水）　公民館事業・学校開放講座「パソコン講座」（～26日、計６回、鮫川中学校）
13日（水）　うつくしま未来博を成功させよう・東白川郡民の集い（約400人が出席、佐藤県知事来村、鹿角平観光牧場）



17日（日）　第12回高原の鮫川うまいもの祭り（約5,000人が来場、鹿平観光牧場）
21日（木）　盆栽・山野草展（文化祭行事、～23日、開セ）

11

3日（水）　第４回青少年主張大会（文化祭行事、15人が発表、最優秀賞に森崇君、開セ）
5日（金）　菊花展（文化祭行事、～８日トレセン）
7日（日）　劇団あすなろ公演「トムソーヤの冒険」（文化祭行事、開セ）／村商工会青年部設立30周年記念事業・イルミネーション点灯式（商工会館駐車場）
8日（月）　第52回畜産共進会（文化祭行事、村民運動場）
10日（水）　親子人形劇観劇（文化祭行事、開セ）
12日（金）　木之内コトさん（渡瀬字下）に百歳知事賀寿贈呈／文化祭作品展示（～15日、トレセン）
13日（土）　ふるさと文化芸能クラブ発表会（文化祭行事、開セ）／ＪＡまつり（文化祭行事、～14日、トレセンおよび開セ）／映画上映「学校の怪談４」（文化祭行事、開セ）
14日（日）　文化講演会（文化祭行事、講師に女優の藤田弓子さん、開セ）／火災防御訓練（大塩地内）、火防督励（村内一円）
17日（水）　ふるさと農道大塩真坂線開通式、中野地区集落排水処理施設通水式（現地）／奥の鮫川短歌会（文化祭行事、さぎり荘）
21日（日）　第11回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会（ふくしま駅伝）参加（総合32位、村の部４位）／奥の鮫川俳句会（文化祭行事、開セ）
23日（火）　第４回新そば祭り（約300人が来場、ほっとはうす）
28日（日）　第10回村民駅伝競走大会（東石が２年連続４度目の優勝）

12

1日（水）　公民館事業・趣味の講座「絵手紙教室」（～16日、計３回、13人参加、開セ）
12日（日）　村親善インディアカ大会（トレセン）

1999
鮫川村の１年を振り返る。

1999年も残すところあとわずか。皆さんにとってどんな年でしたか。鮫川村では、今年もさまざまな出来事がありました。芳賀村政４期目がスタートした今年。この１年をステップとし、西暦2000年代への確かな第一歩を踏み出すため、１年間の主な出来事を振り返ってみます。

1

1日(金)　おだやかな１年の幕開け
4日(月)　村消防団出初式（開セ）
7日(木)　健康相談会(～2／26、各地区)
15日(木)　第51回村成人式（新成人62人が出席、開セ）



31日(日)　第11回村綱引競技大会〔男子は青生野Ｂ、女子はやまゆり(青生野)が優勝、トレセン〕

2

21日(日)　納税表彰式（各区長、組長など約200人が出席、開セ）
28日(日)　痴呆予防教室モデル事業・右脳訓練教室報告会および地区交流会（さぎり荘）

3

7日(日)　火災防御訓練（青生野地内）
15日(月)　地域振興券交付(1,380人に交付、各地区)
27日(土)　村道見渡酒垂線開通式（見渡地内）



4

5日(月)　余所内地区給水施設通水式（29世帯と集会施設２カ所に給水開始、水源地）
11日(月)　福島県議会議員一般選挙投・開票日
14日(水)　村清掃指導委員任命辞令交付（32人を任命、開セ）
15日(木)　村体育指導委員任命辞令交付（14人を任命、開セ）
19日(月)　交通死亡事故ゼロ1,000日達成表彰伝達式（18日午前零時で1,000日を達成、開セ）
25日(日)　鮫川村議会議員一般選挙および鮫川村長選挙投票日（両選挙とも無投票）
26日(月)　鮫川村議会議員・鮫川村長当選証書付与式（役場会議室）
30日(金)　芳賀村長初登庁および就任式(役場前庭・会議室)／村議会議員改選後初議会（議長に藤田好幸氏、副議長に前田武久氏が就任、役場会議室）

5

2日(日)　第３回鮫川ふるさと春まつり（村ふるさとネットワーク委員会主催、～５日、鹿角平観光牧場ほか）
11日(火)　ふれあいリハビリ教室が開級（23人参加、ひだまり荘）
15日(土)　東京鮫川会ふる里探訪ツアー(～16日、ほっとはうすほか)
18日(火)　公民館事業「社会学級」が開級（212人が参加、開セ）
23日(日)　公民館事業「チャレンジスクール」が開級（小・中学生とその保護者51人が参加）／東京王子銀座商店街田植えツアー来村（32人が来村、ほっとはうす）
30日(日)　親子読書教室（～10月６日、７組の親子が参加、歴史民俗資料館図書室）

6

1日(火)　藤田好幸村議会議長が福島県町村議会議長会長に就任
6日(日)　第９回さわやか高原ロードレース大会（360人が参加、鹿角平観光牧場）



11日(金)　子育て支援「さくらんぼ教室」が開級（12組が参加、開セ）
13日(日)　納税組長会議（各区長・組長など約200人が出席、開セ）
27日(日)　健康づくり夏季球技大会（ト

むらのできごと

広報にあなたの写真が載りましたら、さしあげますのでご連絡ください。（☎49－3111　内線214）



渡辺県出納長から知事賀寿を受ける木之内さん



おめでとう満100歳

木之内コトさんに知事賀寿

９月２日の山形チヨさんに続き、大字渡瀬字下の木之内コトさんが11月12日で満百歳を迎え同日、自宅で知事賀寿が贈呈されました。

親族や県、村関係者ら約20人が出席。渡辺貞雄県出納長から賀寿と記念品の銀杯のほか、佐藤知事が揮ごうした色紙が木之内さんに手渡されました。また、村と県老人クラブ連合会からも記念品などが贈られたほか、孫の茂雄さんから花束が手渡されました。

木之内さんは耳が遠いほかは健康で、長生きの秘けつは「大家族の中で刺激ある生活をしていること」と話しています。

東石チーム２連覇

鮫川村民駅伝大会

村体育協会主催の第十回鮫川村民駅伝競走大会は十一月二十八日、青生野小前スタート、役場前ゴールの十五区間、三十一キロのコースで開かれ、東石が二連覇を果たしました。

序盤は秒差で東石がリードしたものの三区で中野が逆転。東石が五区から三連続区間賞で再びトップに立つと、中野の追い上げを振り切りゴールテープを切りました。

総合順位　①東石＝2時間0分48秒②中野＝2時間2分4秒③西山＝2時間6分7秒

区間賞　1区＝前田大樹（東石）2区＝須藤勝広（西野）3区＝岡部隼人（中野）4区＝矢吹隆介（中野）5区＝遠藤ゆりか（東石）6区＝三瓶千秋（東石）7区＝円井義人（東石）8区＝阿久津光市（西山）9区＝岡部清代枝（富田）10区＝中川西学（東石）11区＝中川西幸（東石）12区＝遠藤えりか（東石）13区＝小山田忠吉（富田）14区＝湯坐純（中野）15区＝圓井彰彦（中野）



ガッツポーズでゴールする東石チームアンカーの矢吹清美さん



テープカットし完成を祝う関係者（ふるさと農道大塩・真坂線）

中野地区ダブルの喜び

農道と排水処理施設の完成祝う

県営ふるさと農道大塩・真坂線の開通式と中野地区農業集落排水終末処理施設（下水道）の通水式は11月17日、それぞれの現地で行われ、関係者らが完成を祝いました。

大塩、真坂地区を結ぶ農道は全長1,613㍍、幅７㍍で、平成５年度から総工費7億1,900万円を投じて工事が進められていました。

また、新宿・道少田など村中心部の244戸、1,500人を処理人口とする農業集落排水施設は、平成７年度から15億8,200万円をかけて工事が進められていたもので、現在、宅地内の工事が完了した区域から順次供用を開始しています。

村の部４位と健闘

第11回ふくしま駅伝

第十一回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会は十一月二十一日、白河総合運動公園をスタート、県庁前をゴールとする十五区間、九十六・七㌔で開かれ、鮫川村チームは総合三十二位（前回四十八位）、村の部四位（前回八位）と健闘しました。

一区で総合二十位と好スタートを切った鮫川村チームは、出場した八十六チームの中で前半の位置を最後までキープ。昨年の順位を大きく上回りゴールしました。

個人成績では、三区の圓井彰彦さん（鮫川中三年）と十一区の石井貴大さん（国士舘大学一年）の二人が区間賞に輝くなど、鮫川村の名を県下にとどろかせました。



健闘した鮫川村チームの皆さん

村政とぴっくす・村政とぴっくす・村政とぴっくす・村政とぴっくす・村政とぴっくす・村政とぴっくす・村政とぴっくす・村政とぴっくす


新そばの風味を満喫する来場者

第４回新そばまつり

村とそば愛好会「わたしのそばがいい会」共催の「第４回新そばまつり」は11月23日、ほっとはうす・さめがわで開かれました。村内外から約300人が来場。収穫したばかりの新そばの風味を満喫しようと、行列ができるほどの盛況ぶりでした。


東白川地方をＰＲするはがき

PR用絵はがき作成

東白川イメージアップ連絡協議会（会長・二瓶塙町長）では、ＰＲ用絵はがきを作成、11月15日から県内郵便局で発売されました。イラストは漫画家の富永一朗さんが担当。「江竜田の滝とオオムラサキ」など各町村を象徴するものとなっています。

みんなのページ
PAGES FOR EVERYBODY

村民の皆さんが作るページです。
村づくりに関する意見、質問、提案(アイディア)
感激した話、ほほえましい話など……
ハガキや封書、ファックスでお寄せください。
ただし、中傷や営利を目的としたものは
ご遠慮ください。
「テーマにひとこと」も下記のあて先へ。

●

〒963-8401　大字赤坂中野字新宿39-5
鮫川村役場「広報さめがわ」みんなのページ行
☎49-3111（内線214）　FAX 49-2651

要望

成人式は日曜日にして

平成十二年から、成人の日が一月の第二月曜日となりますが、村で行われる成人式を前日の日曜日に開催することはできないものでしょうか。というのは、成人式には久しぶりに会う友達との同級会など、夜遅くまで楽しむことが予想されます。次の日が休みだったら何よりだと思うのです。遠方から出席する友達も、二次会などにも参加でき、次の日に帰ることができます。

そのようなことから、成人式は成人の日の前日の日曜日にしていただけないでしょうか。

（ペンネーム　蕾）

■

▼貴重なご意見ありがとうございます。本村の成人式は、これまで一月十五日の「成人の日」に開催してきました。祝日法の改正により、一月の第二月曜日を「成人の日」にしたことを受けて、第二月曜日の十日を式典開催日としました。

ご要望の日曜日開催については、遠方から出席する方々にとっては余裕を持って出席できることなどから、そのご意見は理解できます。ただ、今年度については、成人の日の十日（月）に開催することで通知し、出欠を受け付けていますので、これから変更することはできません。ご了承いただきたいと思います。

来年度以降については、日曜日開催の要望が多いのであれば、成人の日の前日の日曜日に開催することは検討できますので、皆さんのご意見をお寄せいただきたいと思います。

（教育委員会生涯学習課）



何の形に見えますか？

えっ、これって牛？　それとも熊？　この写真は、大字赤坂中野字新宿在住の高木正則さんが撮影したものです。強滝遊歩道を下流方向に下った所にある「強滝不動」付近の樹木ですが、どうしたことかこんな面白い形になってしまいました。皆さんは、何の形に見えますか。

クイズ
ふるさと再発見



問題　右の写真は、西山地区にある農村公園で、遊具やあづま屋が整備されています。また、この公園からは、棚倉町や浅川町、遠くは那須連峰を展望することができます。さて問題です。この公園は何という名称でしょうか。

ヒント　○○○山農村公園（公園が整備してある山の名前です）

＊

▼先月号の正解……天狗橋（てんぐばし）

み・ん・な・の

伝言板

■桐原春子先生のハーブ講座参加者募集を募集します

主催…棚倉ハーブの会／**日時**…平成12年3月26日(日)13：00～16：00／**場所**…棚倉町文化センター「倉美館」／**内容**…講演＝ハーブガーデンをスライドを使って紹介・めずらしいハーブの育て方・ハーブを使った楽しみ方、パーティー＝気軽に食事を楽しみながら先生とディスカッション／**定員**…先着100名／**参加費**…7,000円（食事会費含む）

詳細 ☎33－2860（角田）

催し

■ふくしま国際蘭展

期間…平成12年3月16日(木)～3月21日(火)／**場所**…ビッグパレットふくしま(郡山市)／**入場料**…前売り＝1,200円（村公民館でも取り扱っています）、当日＝1,500円、小学生以下＝無料

詳細 村公民館（山村開発センター内、☎49－2247）

■斉藤清 心のふるさと展

期間…平成12年1月23日(日)まで／**場所**…斉藤清美術館（柳津町）／**入場料**…一般＝500円、高校・大学生＝300円、小・中学生＝200円

詳細 斉藤清美術館（☎0241-42-3630）

■古代の瓦と今の瓦展

期間…平成12年1月23日(日)～3月26日(日)火曜日は休館／**場所**…原町市立博物館／**入場料**…一般＝400円、高校生＝300円、小・中学生＝100円

詳細 原町市立博物館（☎0244-23-6421）

■ポーランド・クラクフ国立博物館浮世絵名品展

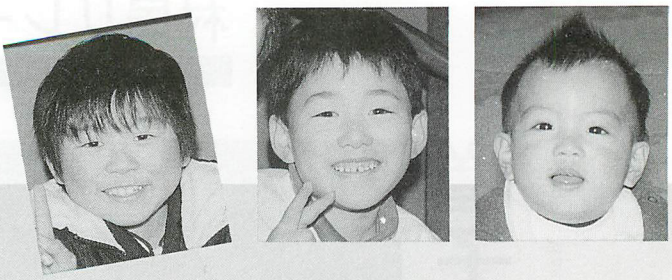
期間…11月20日(土)～12月26日(日)／**場所**…郡山市立美術館／**入場料**…一般＝840円、高校・大学生＝530円、小・中学生＝200円

詳細 郡山市立美術館（☎024-956-2200）

募集

うつくしま未来博くらしの知恵袋…**内容**＝くらしの写真（明治時代から現在までの、くらしの知恵が息づく生活風景の写真）、くらしの知恵（地域や家庭に伝わってきたくらしの知恵）、行事・ことわざ・風習（地域に代々伝わってきた行事・ことわざ・風習）／**募集期間**＝平成12年6月30日(金)まで／**詳細**＝「くらしの知恵募集」事務局（㈱ライト・エイジェンシー内、☎024-531-0480、FAX024-531-3026）

地域の催しの案内、仲間づくりの呼びかけなど、掲載希望記事を募集します。総務課総務係(広報担当)までご連絡ください。



今月のスマイル

テーマにひとこと

今月のテーマ／1999年を振り返る

▼今年は私にとって「波瀾万丈」の一年でした。幸せが一つ増え、そして一つ減った…。人の死、誕生、人生の中での出会い、そのすべてを改めて考えさせられた一年でした。西暦2000年を目前に、めまぐるしいほどの変化の年でした。来年はどんな年になるのだろう。

（匿名）

▼私にとっての1999年は、いつもの年と変わらない一年でした。大きな山も谷もなく、のほほーんとした年でした。それだけ平凡な、幸せな一年でした。ただ、年を重ねるごとに思うことがあります。「一年って本当に早いなー」。

（メグ・ライアン）

▼世紀末を迎え、世の中はとてもあわただしかった。そんな中、私自身は時代の流れに身をまかせ過ぎたのか、何一つ変化のない平凡な年に終わってしまったような気がする。ミレニアムの来年は、自分にとってもミレニアムにふさわしい記念の年にしたいと思う。

（あしながおじさん）

▼昨年は体調を崩し、いろいろな人たちに迷惑をかけた。そして、改めて健康のありがたさを実感した。今年は何事もなく年を越せそうだ。年末年始、飲み過ぎには注意し、希望に満ちた2000年を迎えようと思う。

（山男）

▼高校卒業、就職と、新たな環境に自分を置いた記念すべき1999年。でも、少しも自分は変わっていないことに気づく。もう少し大人になろう。もう少し言葉に気をつけようと思いながら…。

（雑草魂・19歳）

▼1月号のテーマ…わたしの夢・願い
締め切り 12月27日(月)
◎ご意見お待ちしています。

芸術文化鑑賞の入場料を助成します

村教育委員会では、より多くの方々が優れた芸術・文化に接し、心豊かな潤いある生活を送れるよう、芸術・文化公演の鑑賞を奨励する「芸術文化鑑賞奨励事業」を実施しています。音楽、舞踊、演劇、演芸、映画、美術、公演などの芸術・文化的公演、展示などを鑑賞した人に、その入場料の「半額」を助成します。

助成対象者 村内に住所があり、居住する小学生以上の人

助成額 助成対象となる入場料の額は3,000円以上（高校生以下は2,000円以上）。入場料の額が10,000円を超える場合、助成金は5,000円が限度。助成は年間1人2回まで。

詳細 村教育委員会生涯学習課生涯学習係（☎49－2247）

村民リレー

Vol. 20

増子三代 さん

Mitsuyo Mashiko

大字西山字田中在住



PROFILE

ましこ・みつよ　昭和28年生まれ。主婦。ご主人と３人の子供、両親の７人家族。趣味は花作り。

すべての事を愛をもって…。

早いもので、主人の転勤を機に北海道から故郷に帰って丸七年。今さらながら、帰ってきて良かったと思う。もちろん自然豊かな鮫川ということもある。しかし、何より「人」である。

我が家には寝たきりの父がいる。母は健在。我が親ではあるが、共に暮らすとさまざまな問題も出てくる。でも、訪問ヘルパーさんの親身さ、近所の方々の親切さ、そして交友関係、また、理解ある主人と家族に助けられてきた。

「高齢化」という言葉に世間は騒がしい。両親を見ていて老いるのは悲しくて淋しい。でも、最後まで人間としての尊厳を失うことなく全うさせたいと思う。そのために私自身、どれほどのことができるのであろうか。聖書の中に「すべての事を愛をもって行いなさい」とある。以前から、そう生きたいと願ってきたのであるが難しい。人情味豊かな鮫川の地で、多くの人から「愛」をいただきながら、この言葉はますます私自身に深く取り入れなければならないと思う。そして今度は、他の人に心からの、そしてさりげない「愛」を示せればと思う。　■

次回は、増子さんの紹介で小山田一成さん（反田）の登場です。

俳句

測量のポールと声と花野ゆく　金沢　暁舟
行く秋の白き木々なり肌荒し　中井　恒峯
銀杏もみじのかささんさんと子等遊ぶ　山本　朗史
芋穀を剝く無心なる妻の指　小山田清哲
あたたかや山と積まれし菜大根　斉須　信子
湖風の近くの暮らし雁の声　矢部　正子
百合の葉のすがれし果てや雨に散る　黒田　寿香
紅葉に雷聞くも又楽し　北條素人坂
青虫の選ぶこだわりの菜大根　前田　信子
満開の胸にかたろう菊人形　金沢三津子
挨拶は稲の扱き頃峡晴るる　山本五十鈴

短歌

わが意をば如何に伝えん解禁を控えて雉子田に遊びおり　大竹　華子
振り向けば乙女桜の苔蒸して人柱という文字光おり　森　芳子
六十年目で会う級友に幼な日の面影探すに時間がかかる　坂本　雪絵
初めての挿し苗菊の栽培にＪＡさんの指導きびしも　増子　紗久
選挙応援好みし夫の声はなし何

村史編さん室

明治八年（一八七五）分　赤坂中野区有文書

赤坂中野物産取調帳（3）

園蔬（蔬菜・野菜）類

一、蘿蔔（だいこん）　三百壱駄半、但拾五本丸キ（まるき）束六束壱駄ノ割
此代金三拾七円六拾八銭七厘五毛　一駄十銭五毛割

一、胡蘿蔔（にんじん）　五駄五束　但五本丸キ四拾把束六束壱駄ノ割
此代金三円四拾五銭　一束ニ付十五銭ノ割

一、牛房（ごぼう）　六駄二束半　但胡蘿蔔同断
此代金四円七拾五銭　一束ニ付十二銭五毛ノ割

一、青芋（さといも）　八石　但四斗入壱俵　二俵壱駄ノ割
此代金壱弐円　一升ニ付壱銭五厘ノ割

一、馬鈴薯　六石六斗三升
此代金壱円九拾八銭九厘　一升ニ付三厘ノ割

一、茄子（なす）　九駄五分壱厘　但百五拾入一俵、四俵壱駄ノ割
此代金四円七拾五銭五厘　壱駄ニ付廿五銭ノ割

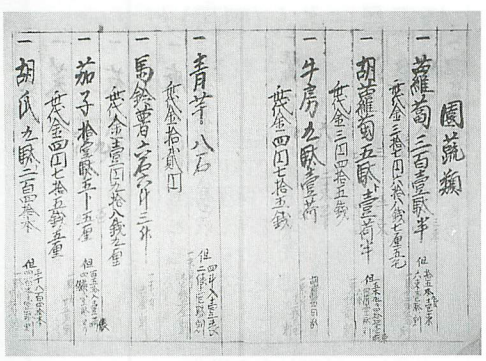
一、胡瓜　九駄ト二百四拾本　四百本壱駄ノ割
此代金壱円九拾弐銭　一駄ニ付廿五銭ノ割

一、菜　三拾四駄ト五束　但三尺丸キ壱束　六束壱駄ノ割
此代金四円拾八銭　一駄ニ付十二銭五厘ノ割

一、葱（ねぎ）　六駄ト二束　但三尺丸キ壱束六束一駄ノ割
此代金拾円四拾銭　一駄ニ付一円六十銭ノ割

一、唐茄子（からうり、かぼちゃの一種でひょうたんのような形をしている）　四駄ト弐拾四ツ　但二拾入壱俵、二俵壱駄ノ割
此代金壱円八拾四銭　一駄ニ付四拾銭ノ割

（以下次号）



大根、里芋、馬鈴薯などが多く作られていたことは、これらが米麦などを補完するものとして重視されていたことを示しています。また、量目の表し方にも注意して読みたいものです。

得意なスポーツを教えたい 広めたい人を大募集　の巻

多様なスポーツの実践を

若いころ、スポーツに汗を流し、記録や勝利に向かって努力した人はきっと多いはず。スポーツは身体だけでなく、心も健全に鍛えてくれる素晴らしいものと、体験を通して感じていることでしょう。

さて、何歳になっても自分の好きなスポーツを続けている人はたくさんいますが、年齢が高くなるに連れ、記録や勝利を目指した辛く苦しいスポーツよりも、健康づくりや人と人との交流志向のスポーツを好むようになる人も多いはずです。今後ますます大切なのは、人生の各時期（ライフステージ）に適したスポーツを生涯スポーツという枠組みでとらえ、多様なスポーツを日常的に実践していくことではないでしょうか。

実践の場を提供します

ところが、現実的には仕事や家事に追われ、スポーツをする時間やゆとりがないなど、「したいができない」という人が少なくありません。でも、何事も工夫次第で必ず解決策があると思います。そんな人に多様なスポーツの場を提供できればとトレーニングセンターでは、健康づくりや人と人との交流志向の「スポーツ教室」を計画しています。

スポーツの楽しさ伝えませんか

そこで、村民の皆さんの中で、自分の得意なスポーツを教えたい、またはどんなスポーツでも教えるお手伝いをしたいという人を募集します。貴重なスポーツ経験を生かし、その特性を子どもや大人に楽しく伝えたい、広めたいと普段から考えている人は、ぜひともご協力ください。自薦他薦は問いません。

連絡先　生涯学習課社会体育係（農業者トレーニングセンター内☎／TEL 49－3295）

生涯スポーツ情報　その10

故に逝きしと告示に思う　本郷　チヨ
きれいだねとその名問われぬ黄の花穂ゆらすが故か山しゆうの花　鈴木イミ子
副検事の肩書を持つわが友は不治の病に無念の涙　水野　国勝
庭隅に季節たがわず咲く菊にまだ暑いよと水くれてやる　大平　太平
昨日逢い亦のあう日を約せしに友は黄泉へと旅立ちてゆく　鷺野谷　満
脳細胞の多く滅びし妻なれど「痛い」という語は忘れずに言う　蛭田　浩市
立秋の峠に立てばさやさやと薄鳴らして谷よりの風　松本　由起
旅すれば戦前を思うリュック負う人らの波は旅に溢れて　赤坂　朝子
夫逝きて二年半経つ仏前に供うる花も四季に替えつつ　蛭田　光江
ようやくに通せし針の糸長くのばして安らぐ夕べ　鈴木　クニ
惑うなく老と云う道辿ってる終りの道程知らぬ幸せ　前田　栄美
風光る草叢分けて庚申塔馬頭観音石碑をなぞる　関根かます
五時起きの社会学級村内を一巡りして福島目指す　芳賀　洋郎
少女立ちしあとのぬくもり羨しかり冬立つ車窓の空の深きに　須藤美代子

いきいき生活、応援します。

く・ら・し・の

情報

Information

電話番号
Telepone

鮫川村役場　☎ 49-3111(代)
FAX 49-2651
教育委員会
学校教育課　☎ 49-3151
生涯学習課　☎ 49-2247
歴史民俗資料館　☎ 49-3106
農業者トレーニングセンター
☎ 49-3295
交流施設　ほっとはうす・さめがわ
☎ 48-2555
国保診療所　☎ 49-2028
高齢者総合福祉センター　ひだまり荘
☎ 49-3600
村民保養施設　さぎり荘
☎ 49-2205

コンピュータ2000年問題

対策本部を設置しました

▼コンピュータ西暦2000年問題とは…コンピュータの西暦年数が下2ケタで扱われていることにより、2000年を正しく認識しないために起こると予想されるコンピュータシステムおよびマイクロコンピュータ内蔵機器の誤作動や停止のことをいいます。

村では、村長を本部長とする「コンピュータ西暦2000年問題対策本部」を設置し、村が使用しているコンピュータシステムの点検を実施したところ、障害は発生しないことを確認しました。

また、電気、通信、水道など、生活に密着した重要なサービスについても、大きな問題は発生することはないものと考えられています（高度情報通信社会推進本部決定）。

しかし、この問題は誰も経験したことがなく、何が起きるか予想できない部分がありますので、安心して2000年を迎えることができるよう情報に注意しましょう。

なお、村では相談窓口を開設し、皆さんからの問い合わせに対応できる体制を整えていますので、不安や疑問がある人は相談してください。

相談受付時間　午前8時30分から午後5時15分まで受け付けています（土・日曜日、祝祭日および年末年始は日直が対応します）。

詳細　総務課総務係（☎内線214）

蛭田昌一さん（田尻）が保護司に委嘱されました


蛭田昌一さん

保護司制度をご存じですか。保護司は、罪を犯してしまった人たちの更生を助けるとともに、犯罪防止のための啓発活動を行い、地域社会の浄化、個人や公共の福祉に寄与することを使命として活躍されている方々です。

その保護司として蛭田昌一さん（大字渡瀬字田尻在住）が12月1日付で法務大臣から委嘱されました。

また、村内では蛭田さんのほかに、北條平さん（大字赤坂西野字岫長在住）と宗田秀郎さん（大字赤坂東野字広畑在住）が活躍されています。

農業委員会

農業委員会委員選挙人名簿登載申請

農業委員会では、毎年1月1日現在で、農業委員会委員の選挙人名簿登載申請を受け、その資格を審査しています。

別に配布する登載申請書に必要事項を記入し、平成12年1月7日（金）までに組長さんを通じ、農業委員会事務局に提出してください。

選挙人名簿登載資格　①平成12年1月1日現在、村内に住所があり、平成12年3月31日までに満20歳に達する人（昭和55年4月1日以前に生まれた人）。②10アール以上の農地を耕作している人とその配偶者および同居親族。③年間おおむね60日以上耕作に従事する人

詳細　農業委員会事務局（☎内線245）

JAPAN EXPO IN FUKUSHIMA 2001

うつくしま未来博

「美しい空間 美しい時間」

イベントステージ参加者募集

―平成11年度　第１次募集―

平成13年（2001年）７月７日(土)から９月30日(日)まで、須賀川市で開催される「うつくしま未来博」のイベントステージ参加者を募集しています。合唱、楽器演奏、郷土芸能、ダンス、マジックなど、イベントとしてステージで行えるものなら何でも結構です。

■**応募資格**　福島県内在住者であれば、年齢、性別を問わず個人、グループ、地域など参加形態は自由です。未成年者は保護者の同意が必要です。また、中学生以下の参加の場合は成人の引率・同伴が必要です。

■**ワークショップ（研修・交流会）**　自主的な参加のほか、主催者側で計画するステージ企画への参加者も募集します。未来博開催前にプロのアーティストから直接レッスンを受けたり、アーティストや参加者と交流する楽しいワークショップです。

■**応募方法・期間**　規定の応募用紙に必要事項を記入し、ＦＡＸか郵送で申し込んでください。募集期間はワークショップ対象が**平成12年２月４日(金)**、ワークショップ対象以外は**平成12年３月31日(金)**までです。

応募先・問い合わせ

〒960-8101　福島市上町6-25

うつくしま未来博協会 業務推進部 催事課

☎024-521-9724　FAX024-521-9729

年末年始の交通事故防止 県民総ぐるみ運動

平成11年12月10日から平成12年１月７日まで「年末年始の交通事故防止県民総ぐるみ運動」が実施されます。この時期は、社会経済活動が活発になり交通量が増えるほか、忘・新年会などで飲酒の機会が多くなることなどから交通事故が多発します。一人ひとりが交通安全意識を高め、交通ルール・マナーを守り、交通事故防止に努めましょう。

スローガン…事故ゼロの笑顔で迎える2000年／**重点目標**…①飲酒・無謀運転の追放、②交差点の交通マナーアップ

福島県・福島県交通対策協議会

「親と子のふれあい」作品募集

写真展さめがわ点描

応募資格…鮫川村民、鮫川村出身者、鮫川村内勤務者／**作品**…カラープリント４ツ切サイズの１枚写真で１人３点まで／**応募締め切り**…平成12年10月ごろ／**応募上の注意**…①鮫川村民が被写体に入ること、②応募者本人（職業写真家は除く）が撮影したもので未発表の作品、③被写体の方の承諾を得ること／**賞**…最優秀賞１点、優秀賞２点、入選数点／**その他**…作品は、第53回村文化祭で展示します。

●

問い合わせ

企画調整課商工観光係

（内線221）

●

年金

年金はよく考えてから請求を

老齢基礎年金は、保険料を納めた期間・保険料免除期間・合算対象期間を合わせて25年以上ある人が原則として65歳になったときから支給されます。

満額で804,200円

加入可能年数すべての保険料を納めた人で、満65歳から受給すると満額の804,200円の年金が受給できます。

支給の繰り上げ・繰り下げ

年金を65歳より早く受けたり、遅く受けたりすることができます（左表参照）。

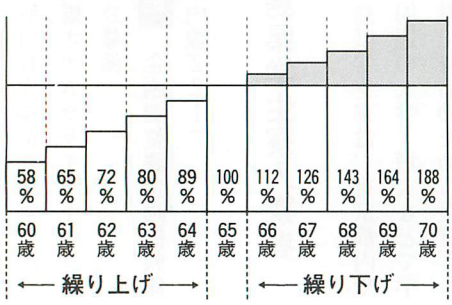
▼**繰り上げ請求**…60歳以上64歳未満でも、受給開始年齢に応じて減額された年金を受けることができます。

【例】　60歳で請求すると、満額の58％（466,400円）となります。ただし、65歳に到達しても年金額が100％支給にはなりません。また、繰り上げ請求をした場合、その後、重度の障害者になっても障害基礎年金を受給する権利はなくなりますので注意してください。

▼**繰り下げ請求**…受給開始年齢を遅らせて、増額された年金を受けることもできます。

詳細　住民課福祉係（☎内線234）

※65歳で受ける年金額を100％として



ご存じですか　国民年金基金

国民年金基金は、自営業などの人がゆとりある老後を過ごせるように、老齢基礎年金に上乗せ給付を行う公的年金制度です。

加入できるのは、国民年金の第一号被保険者（自営業者とその配偶者）で保険料を納めている20歳以上の60歳未満の人です。

詳細　福島県国民年金基金（☎024-523-3387）

宝くじの収益金は、私たちの街の公共事業に役立てられています。

第401回全国自治宝くじ

年末ジャンボ宝くじ

1等・前後賞合わせて3億円

1等2億円×146本／前後賞各5,000万円

発売期間　11月28日(日)～12月22日(水)

（発売総額2,190億円・73ユニットの場合）

1等	2億円	146本
1等の前後賞	5,000万円	292本
1等の組違い賞	10万円	14,454本
2等	1,000万円	292本
3等	100万円	2,920本
4等	5万円	365,000本
5等	1万円	1,460,000本
6等	300円	73,000,000本

抽せん日：12月31日(金)

年末ジャンボ宝くじは通信販売でもお求めになれます。どうぞご利用下さい。

1枚300円

お問い合わせ先
宝くじ照会センター　tel.03-3596-3771
発売　全国都道府県及び12指定都市

宝くじ

募集

「国蝶オオムラサキ」キャラクター

村では、国蝶オオムラサキの保護と自然環境を生かした地域づくりを進めるため、「国蝶オオムラサキの里づくり推進会議」を設置し、事業を進めています。

その事業の一環として、オオムラサキのキャラクターを募集することにしました。オオムラサキは、羽を広げると10センチ以上になる大型の蝶で、オスは羽の表側がその名のとおり美しい紫色に輝いています。キャラクターは、オオムラサキの色合いを生かし、明るくかわいらしい作品とします。なお、採用作品は、ポスター、パンフレット、着ぐるみ、グッズなどに使用する予定です。

主催　鮫川村、鮫川村国蝶オオムラサキの里づくり推進会議

応募規定　A4版用紙を使用。裏面に住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記。応募点数は制限なし。ただし、1枚につき1点

応募資格　問いません

応募上の注意　未発表のオリジナル作品とする。入賞作品の著作権は主催者に帰属します。

賞　特選1点＝10万円、入選3点＝1万円（高校生以下は相当額の図書券）

応募締め切り　平成12年1月31日（月）必着

発表　平成12年3月上旬に入賞者に通知します。

応募先　〒963-8401、鮫川村大字赤坂中野字新宿39-5、鮫川村役場企画調整課内、「国蝶オオムラサキ」キャラクター公募係

詳細　企画調整課企画振興係（☎内線221）


国蝶オオムラサキ

福島県学生寮入寮者

福島県学生寮は、東京都内やその周辺の大学、短大などで学ぶ本県出身者のために設置されています。

学生寮事務局では、平成12年度の入寮者を募集します。

所在地　①男子寮…千葉県松戸市松戸、②女子寮…東京都渋谷区幡ヶ谷

募集人員　男子寮30人程度、女子寮10人程度

入寮年月　平成12年4月1日以降

募集期間　12月14日（火）～平成12年2月10日（木）

申し込み方法　入寮申込書（学生寮事務局、県内高校、県教育事務所に用意してあります）に必要事項を記入し、学校長を通じ学生寮事務局に提出してください。

詳細　（財）福島県学生寮事務局（県教育庁高等学校教育課内、☎024-521-7775）

各種表彰

おめでとうございます

【農林水産大臣感謝状】

鷲野谷武志さん（彦次郎）＝長年にわたり農業経営統計調査に協力し、農林水産業諸施策のための基礎資料作成に貢献されたことによる表彰（10／20）

【福島県林業コンクール】

鮫川村菌床しいたけ生産組合・代表緑川勝美さん＝第2回福島県農林水産まつりの席上、県林業協会主催の県林業コンクール林業研究グループ部門で優秀賞を受賞（10／23・郡山市）

【交通安全関係表彰】

森正紀さん（広畑）＝第38回福島県交通安全県民大会の席上、交通安全活動の功績が認められ、県交通対策協議会長から表彰（10／29・白河市）／**鈴木實さん（渡瀬・上）**＝同席上、交通功労者として、県警察本部長・県交通安全協会長連名表彰

【教育・文化関係表彰】

鮫川村体育協会＝県教育委員会主催の教育・文化関係表彰式で、保健体育関係の功績顕著な団体として表彰（11／3・福島市）

【中学生の税に関する作文コンクール】

溝井真由美さん（鮫川中3年）＝県内3,596編の応募の中から「県知事賞佳作」を受賞／**本郷聖子さん（鮫川中3年）**＝新白河地区納税貯蓄組合連合会長賞を受賞

【税務関係表彰】

高坂久男さん（赤坂西野・上）＝白河税務署主催の平成11年度納税表彰式の席上、納税の推進に対する功績が認められ、新白河地区納税貯蓄組合連合会長から表彰（11／11・白河市）

【保健衛生功労者表彰】

高木モトさん（薄ケ久保）＝食生活改善推進員として、長年にわたり成人病や各種疾病の予防活動に貢献された功績が認められ、第3回県南地区保健衛生大会の席上、保健衛生功労者として表彰（11／19・泉崎村）

相談

■心配ごと・行政相談

日時…1月20日（木）午前10時～午後3時（心配ごと相談では、午後1時から弁護士が相談を受けます）／**場所**…山村開発センター

詳細　心配ごと＝社会福祉協議会（☎49-3600）、行政＝総務課総務係（☎内線214）

■身体障害者巡回相談

日時…12月20日（火）午後1時～3時30分／**場所**…郡山市身体障害者福祉センター／**対象**…肢体不自由者／相談希望者は住民課福祉係に事前連絡が必要です。

詳細　住民課福祉係（☎内線233）

納付

▼村県民税　4期分
▼国民年金保険料　12月分
◎**納期限　12月20日（月）**
※納期内に納めましょう。口座振替の方は残高確認を

寄付

（敬称略）

▼社会福祉事業のために（金員）…小松光明（大戸中）岡部清一（前沼）ふる里文化芸能クラブ、村婦人会**▼さぎり荘に**（座布団カバー100枚）…村婦人会**▼ふくしま駅伝激励金として**…福島カツ子（神奈川県横浜市）**▼西野緑の少年団に**（金員）…舟木勝義（大沼郡昭和村）

休日当番医

12月12日(日)	
緑が丘診療所(棚倉町)	☎33-9468
金沢医院(矢祭町)	☎46-2312
田中内科医院(石川町)	☎26-3333
12月19日(日)	
杉山胃腸科外科皮膚科(棚倉町)	☎33-7551
東舘診療所(矢祭町)	☎46-3165
中島病院(石川町)	☎26-3415
12月23日(木)	
和田医院(棚倉町)	☎33-2012
中島医院(塙町)	☎43-0373
大野病院(石川町)	☎26-1181
12月26日(日)	
勝田医院(棚倉町)	☎33-3008
石川医院(塙町)	☎43-0003
大野病院(石川町)	☎26-1181
1月1日(土)	
大木医院(棚倉町)	☎33-2424
東舘診療所(矢祭町)	☎46-3165
大野病院(石川町)	☎26-1181
1月2日(日)	
東白川中央病院(棚倉町)	☎33-3263
車田病院(塙町)	☎43-1019
大野病院(石川町)	☎26-1181
1月3日(月)	
藤田医院(棚倉町)	☎33-2013
木村医院(矢祭町)	☎46-3528
大野病院(石川町)	☎26-1181

ごみ収集日

— 1月 —

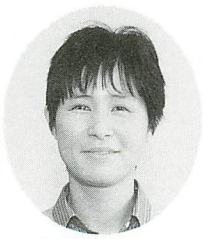
■江竜田～中野町～福原～鍬木田～広畑～新宿～道少田～大塩
・可燃物…6.13.17.20.24.27.31
・不燃物…7.21
■さぎり荘～村営住宅赤坂中野団地
・可燃物…6.13.17.20.24.27.31
・不燃物…19
■東白農商鮫川分校～鮫川中学校
・可燃物…6.13.17.20.24.27.31
・不燃物…6.20
■関下～越虫～青生野小～世々麦～葉貫～蕨ノ草～中沢～関口
・可燃物…12.19.26
・不燃物…19
■真坂～押目～酒垂～塚本～荻ノ沢～折戸～水口～官沢
・可燃物…12.19.26
・不燃物…6.20
■官代～遠ケ竜～大石草～大根屋敷～内ケ竜
・可燃物…12.19.26
・不燃物…7.21
■東前田～大久保～鬼越～赤柴～沼野沢～岩野草～薄ケ久保～石井草
・可燃物…12.19.26
・不燃物…28

※ペットボトルは、可燃物と同じ日に収集します。

こんにちは保健婦です

ボランティアって？

（シリーズ3／活動する上での心構え）



村山通子 保健婦

ボランティアの活動は、自分のライフスタイルに合わせて、考えていることを勇気を出して（自己決定）、実際にやってみる（行動）ことから始まります。男女、年代を問わず、どなたでも参加できますが、子育て中や家族に病人や介護が必要な人がいるなど、参加したくてもできない場合もありますので、自分の生活に無理のない計画を立てましょう。

▼無理なく継続できる計画を立てましょう…無理をしないことが長続きの秘けつです。自分の生活ペースに合わせて行動しましょう。計画は、具体的に、いつ、どこで、何を、どんなふうに、誰が進めるのかを明確にしましょう。

▼相手や関係者の立場を尊重しましょう…自分の思い込みで行動するのではなく、まず相手が何を必要としているのかをつかむことが大切です。活動先の人や他のボランティアの人たちとのチームワーク（人間関係）が第一であり、仲間と一緒に楽しく頑張れる基になります。

▼約束は必ず守りましょう…ボランティア活動は、たとえ無償であっても責任が伴う活動です。相手先との相談や決めた内容、時間、注意することなどの約束（取り決めごと）は必ず守りましょう。

▼ボランティア活動保険をお勧めします…活動中やその行き帰りで起きた事故について保障される保険です。加入について詳しくは、村社会福祉協議会（☎49-3600）にお問い合わせください。

＊

行政などの制度や施策がいかに整備されていても、人材や予算に限りがあります。地域の身近なところで、自分たち、地域のために、きめ細かなサービスを提供していくことがボランティア活動の基本です。その活動は、お互いの生活に潤いをつくり、諸制度をより生かす働きをすることと、制度の改善にもつながるものです。あなたも、ボランティアの輪を広げてみませんか。



今月の表紙

年末が近づくと、正月用のしめ縄づくりに追われる大平太平さん。この笑顔が「福」を呼ぶのかもしれませんね。（大平さんについて詳しいことは、3ページをご覧ください）。

お誕生

11月届け出分



上野敬彦（たかひこ）
平11.11.14生
住所／東前田
保護者／敏彦



青戸励（れい）
平11.11.23生
住所／彦次郎
保護者／広行

おくやみ

11月届け出分

住所	氏名	月日	年齢
大戸中	小松 ハツ	11.7	72歳
前沼	岡部 宏	11.19	58歳

※お誕生・おくやみのコーナーへの掲載を希望されない方は、届け出の際に申し出てください。

人の動き

11月1日現在・（ ）は前月比

人口	4,855人	（±0）
男	2,412人	（±0）
女	2,443人	（±0）
世帯	1,112戸	（−2）

広報さめがわ

平成11年12月号（通巻551号）

■

発行・編集／鮫川村役場総務課
〒963-8401 福島県東白川郡鮫川村
大字赤坂中野字新宿39-5
☎(0247)49-3111 ＦＡＸ(0247)49-2651

印刷／佐藤印刷所（塙町）

セピア色の思い出⑨



昭和26年11月

文化祭講演会開催記念

提供／岡部次男さん（大字富田字前沼・74歳）

昭和26年11月、文化祭行事として青年会が開いた講演会終了後に、青年会幹部役員が講師を務めた太田病院（郡山市）の太田緑子先生（前列左から3番目）と一緒に撮影した1枚。当時は戦後の荒廃していた時期であり、村のほとんどの催事は青年会が主体となって行った。活動は実に精力的だった。特に夏の体育大会はお祭り騒ぎのように盛り上がった。このように、当時の青年会は活気に満ちていた。このころ活躍していた人たちはその後、村の重要な役職に就くなど、村発展の原動力となった。（岡部）

編集後記

▼一九九九年も残すところあとわずかとなりました。一年を振り返ってみると、今年も取材を通して多くの方々に出会うことができ、いろんな話を聞かせていただくことができました。とても充実した一年だったと思います。▼青少年主張大会で、鮫川中三年の森崇君が戦争の無益さを訴え、最優秀賞に輝きました。もうすぐ二〇〇〇年。世の中から悲惨な戦争がなくなり、平和な時代が到来することを願って、今年最後の編集後記にしたいと思います。（舟木）